

光学区まちづくり推進委員会

委員長 花谷 忠厚

（問合せ先） 084-925-4258（光交流館）

## 事業内容

- (1) コミュニティ育成事業（通年ー清掃や祭りなど町内会単位のコミュニティづくり）
- (2) 高齢者活躍事業（8月25日、3月23日ー一斉清掃／6月2日ーカローリング大会／11月17日ーグラウンドゴルフ大会 ほか）
- (3) 運動推進事業（10月20日ー光学区民運動会 ほか）
- (4) 地域児童健全育成事業（通年ー少年少女消防クラブ／7月7日ー光学区スポーツ大会）
- (5) 地域安心・安全・防災推進事業（通年ー児童・生徒の登下校の見守り活動／11月24日ー避難訓練 ほか）
- (6) 地域環境づくり事業（4月27日ーグリーンカーテン講座／12月8日ー春の寄せ植え講習会 ほか）
- (7) 地域福祉活動事業（通年ー福祉だより発行／社会奉仕ボランティア／いきいき運動教室／料理教室／6月30日ーポッチャを楽しもう／11月3日ー物々交換会 ほか）
- (8) 地域の活性化にむけた事業
  - 8月3日ー盆踊り大会
  - 11月3日ー文化祭（敬老会と同日開催）
  - 1月19日ーとんど祭り
  - 3月2日ー健康ウォーキング大会
- (9) 光おはなし文庫（毎月第4土曜日）
- (10) 生涯学習講座（通年／12回）
- (11) まちづくり推進委員会運営事業  
（通年ー会議運営、広報活動、これってどうなん？相談室）



光学区とんど祭り



光おはなし文庫  
（クッキング教室）

## 成果

各事業の主幹団体や実行委員会で、誰でも楽しく参加でき、世代間の交流が図れるイベントの開催等にむけて検討がなされた。また、会場設営の簡素化や、敬老会と文化祭を同日開催にするなど準備に係る負担軽減を図る工夫をし、持続可能な運営をめざした。

盆踊り大会では、中学生が地域の伝統の学びとして盆踊りを練習し、大会当日も踊りで会場を大いに盛りあげた。また、健康ウォーキング大会では、小学生の学びをもとに、ウォーキングコースを計画するなど、これから光学区を担う子どもたちの地域行事への参加を意識した事業運営を行った。

光学区のデジタル化については、すでに2021年9月にホームページ、2022年2月に公式LINEの運用をスタートしているが、今年度も各行事のチラシや盆踊り大会のうchwに二次元コードを印刷するなどしてまちづくり推進委員会の活動について知ってもらうツールとしての認知度を高める工夫をした。

「これってどうなん？相談室」で取りあげられた相談（選挙の投票立会人の負担軽減⇒二交替へ）が具現化した。

## 課題

- ① 町内会加入率の低下や住民の少子高齢化が進行し、役員やボランティアの担い手不足が慢性化しているばかりでなく、さまざまな事業の参加者についても減少・固定化の状況にある。
- ② 福山市より常任統計調査員、民生・児童委員の推薦等の依頼がくるが、①の理由により推薦ができない状況にある。
- ③ デジタル化について、町内会ごとのLINEオープンチャットの運用や、役員同士でグループLINEを使うなど、少しずつ進んでいるが、閲覧板などの紙での情報提供等ハイブリッドで行う必要がある。
- ④ 協働のまちづくりといいながら、町内会員および学区民主団体が中心となった活動になっている。町内会未加入の方々をまちづくり事業にどのように取り込むかが課題である。
- ⑤ 福山市まちづくり補助金の世帯当たり金額のバラつきが大きく、行事規模に格差ができています。均等割り額の見直しが必要である。

## 課題解決にむけて

- ① 「住んでよかったと思える学区とはどんなところか」、「どうすればそんな学区をつくれるのか」を感じてもらえる事業や情報発信を行い、地域住民にもっと関心をもってもらう。
- ② ホームページや公式 LINE の充実を図るとともに、紙ベースの情報提供がどのくらい必要とされているかの調査を行うなどして、見直せるところから見直し、役員の負担軽減等につなげていく。
- ③ 単位町内会への LINE オープンチャットの導入を推進する。
- ④ 町内会加入者と未加入者とが、分け隔てなくまちづくりに取り組んでいる学区・地域があれば紹介いただき、研修に出向きノウハウを学ぶ。
- ⑤ 福山市まちづくり補助金の見直し検討依頼。

## 子どもの力で『光学区』を盛りあげよう！（盆踊り大会・ポッチャ大会）

地元の伝統を学ぶため、中学生が授業の一環として『盆踊り』を体験。“観る踊り”から“参加する踊り”へ！多くの生徒が踊りへ参加してくれました。

今年度は新たに『ジングスカン』を踊り、たくさんの掛け声とともに活気あふれる事業となりました。



『子どもから大人まで、どなたでも参加できる』ことをコンセプトに今年度新たに『ポッチャ大会』を開催しました。

小さな子どもも的に向かってポイッ！家族や友人とチーム制で楽しみました。

来年度も全世代が楽しめるよう計画中です。

## ゆっくり寄り添う光学区のデジタル化！

「光学区まちづくりラボ（ホームページ）」「光学区公式 LINE」の運用をスタートして 4 年目。ホームページの更新のお知らせ、不審者情報など、週 1 回を目標に配信しています。忙しくて紙面をゆっくり見れない人に！交流館での講座や事業を知らない人に！“かゆい所に手が届く”そんな公式 LINE をめざしています。

“やっぱり紙面がいいなあ”そんな声にも耳を傾け、『読みたい紙面・わかりやすいデジタル』を来年度も継続します。また、来年度は各町内会でも少しずつデジタル化を進め、スムーズな情報共有をめざします。

10月  
交流館だより  
相談室

交流館だより10月号を発行しました！

- ✓住みよいまちづくり学習会のご案内
- ✓講座案内
- ✓敬老会・文化祭のご案内など

ホームページにも掲載中♪

《高齢者インフルエンザ予防接種のご案内》

65歳以上の  
身体が  
半額以下

安心が  
早めが

実施期間  
2024年  
10月1日(火)～  
2025年1月31日(金)

新型コロナウイルス感染症の定額予防接種もはじまります。

《高齢者インフルエンザ予防接種のご案内》

福山市では、10月1日(火)より「高齢者インフルエンザ予防接種」「新型コロナウイルス感染症の定期接種」がはじまります。

ホームページにも詳細を掲載中♪

光学区公式 LINE は  
画像と文字で  
分かりやすく  
配信しています。

